

令和3年10月21日（木）～22日（金）に、淀川水質汚濁防止連絡協議会・神崎川水質汚濁対策連絡協議会の共同開催で淀川流域自治体等の河川水質事故担当者を対象とした「水質事故対応現地講習会」を開催しました。オイルフェンスの正しい展張方法等を実習し、水質事故発生時の現地対応力向上を図りました。

日時：令和3年10月21日（木）、22日（金）

それぞれ10:00～16:00

会場：近畿地方整備局淀川河川事務所
伏見出張所 上流域流域センター

講師：谷口商会株式会社 小野 雄二郎 氏
近畿技術事務所品質調査課長 山崎 裕治 氏

参加者：延べ43名（水質事故対応を行う各府県及び自治体職員や水道事業者 など）

講習内容：油流出事故対策の基礎知識について
パックテストの実施方法について
ロープワークについて
油種の判別方法について
オイルフェンスの展張・土のう積みの実習



上流域流域センター（京都市伏見区）



概要説明

ロープワーク（もやい結び）



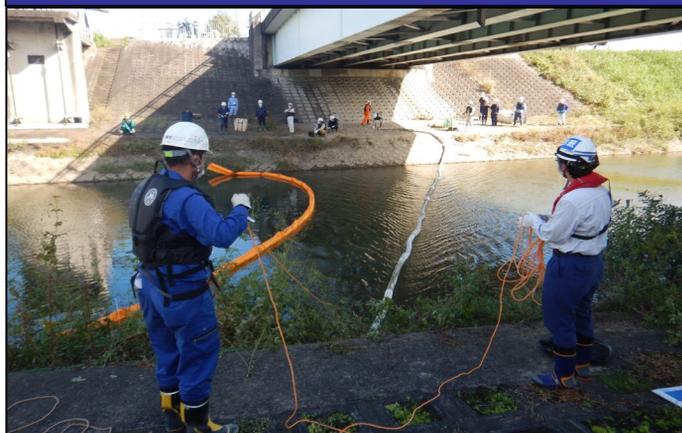
パックテストの実施方法の学習



土のう積みの実習



オイルフェンスの展張方法の実習



河川の水質の異常を見かけたら最寄りの警察・消防・自治体・河川管理者まで通報をお願いします！

通報・連絡の際は、出動体制や処理体制をより万全なものとするため、見つけた場所（川や橋の名前・目印となる建物など）、汚染物の種類（油・洗剤の泡など）、流出量（少し・たくさん）などの情報をお寄せください。



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 河川部 河川環境課

〒540-8586 大阪府中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館 TEL 06-6942-0608